

「ミツバG-System」 対応エンジンスターターへの接続

「ミツバG-system」 対応エンジンスターターへ接続すれば、エンジンスターターのリモコンで警報機の警戒ON/OFFが出来ます。

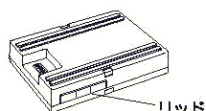
※接続する際には、エンジンスターターの取付・取扱説明書も併せてご覧ください。

ステップ1 警報機本体のオプションセンサー接続口のリッドを外します。



注意

- ・オプションセンサーあるいは「ミツバG-System」製品を取り付ける場合以外では、リッドは外さないでください。本体内部へ異物が入り故障の原因となります。
- ・リッドの取り外しは、精密ドライバー等で端からはがすようにして行ってください。その際、ケガをしないように十分注意してください。



リッド

ステップ2 警報機本体のCP5コネクター口へ付属のEGS/KES接続ハーネスの3Pコネクターを接続します。



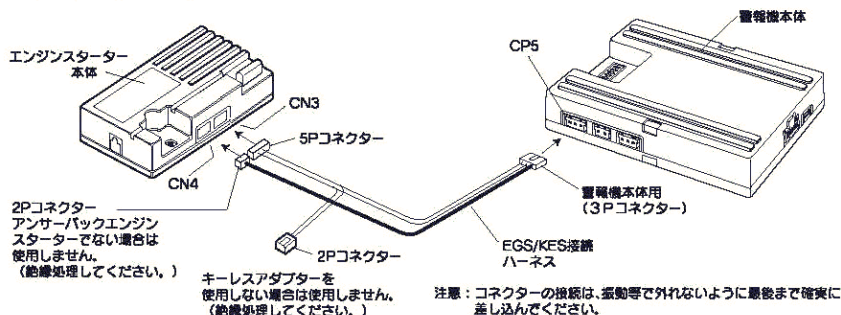
CP5

EGS/KES接続
ハーネス
3Pコネクター

ステップ3 エンジンスターターのオプション接続用コネクター口へEGS/KES接続ハーネスの5Pコネクターを接続します。

さらに、エンジンスターターがアンサーバックタイプの場合、EGS/KES接続ハーネスのアンサーバック出力用2Pコネクターもエンジンスターターのオプション接続用コネクター口(CN4)へ接続します。

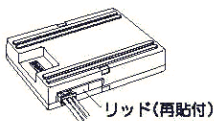
■エンジンスターター配線イメージ図



ステップ4 警報機本体のオプションセンサー接続口のうちの、使用しないコネクター口は、外したリッドを分割してフタをします。

ステップ5 配線したハーネス類を整理します。

これまでに配線したハーネス類をビニールテープや付属の結束バンド等で確実に固定してください。



リッド(再貼付)



警告

- ・配線類が挟み込まれたりすると、断線やショートの原因となり、製品や車の故障、さらには車両火災を起こす可能性があります。
- ・ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近には固定しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因になります。

以上の作業により、エンジンスターターのリモコンにて警報機の警戒ON/OFFが出来るようになります。また、アンサーバックエンジンスターターに接続した場合は、警報機が警戒ランクSにて警報(30秒警報)した際にリモコンへ自動通報します。使用方法に関する詳細は、別途、エンジンスターターの取付・取扱説明書をお読みください。